

昔

ながらの道具を使って 塩田による塩づくり体験



夏休み期間中の毎週土曜日、吉良歴史民俗資料館の復元塩田で「塩田による塩づくり体験」が行われ、親子連れなど延べ約150人が参加しました。吉良入浜式塩田保存会の講師の指導の下、参加者は塩田に海水をまいて濃い海水を採り、それを煮詰めて塩作りを体験しました。講師によると「1日かかりで手塩にかけて作った塩。これを使ったおにぎりの味は格別」とのこと。参加者は、完成した白く輝く塩を宝物のように持ち帰っていきました。



育

てよう 自分に勝てる子 負けない子 中学生による少年の主張

社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会が8月20日、文化会館大ホールで開催されました。地域ぐるみによる家庭教育の活性化、社会環境の改善などの活動を通じて、青少年の健全育成を図ろうと、市内10中学校の代表生徒による「少年の主張」などが行われ、日常の中で感じた素直な思いや意見を、それぞれの言葉で堂々と発表しました。「自分を乗り越えて」というテーマで発表した鶴城中学校の若杉亜以さんは、8月22日に同会館で開催された少年の主張愛知県大会においても発表し、見事最優秀賞に選ばれ、全国大会出場候補者として推薦されました。



南

南国ムードの吉良ワイキキビーチで 2014ハワイアンフェスティバル



2014ハワイアンフェスティバルが8月25日から30日までの6日間、吉良ワイキキビーチで開催されました。昼の部では、29チーム総勢約800人のフラ愛好家たちが、色とりどりの衣装を身にまとい、笑顔いっぱいフラを踊っていました。夜の部では、本場ハワイからやってきたポリネシア・カルチャー・センターダンス・チームによるダンスショーが行われました。南国ムード漂う会場で、サモアダンスやタヒチアンダンス、ファイアーダンスなどを披露。訪れた観光客は、多彩で迫力ある演舞に大きな歓声と拍手を送っていました。



8/15 第66回西尾・米津の川まつり



米津小学校マーチングバンドの演奏により幕が上がり、万灯流しや花火大会に多くの人々が訪れました。

8/29 市文化事業 春風亭昇太・林家たい平二人会

文化会館大ホールで開催。前座2人の後、たい平さん、昇太さんと続き、2人の卓越した話術に、会場は笑いの渦に包まれました。



9/6 JAZZ列車で行こう♪



鶴城丘高校の模擬会社「株式会社カクジョーマーチ」企画のにしがま線特別列車「JAZZ列車で行こう♪」が名鉄西尾駅・蒲郡駅間で運行されました。

9/7 洋舞フェスティバル2014



文化会館大ホールで行われ、色鮮やかな衣装に身を包んだ踊り子たちが、バレエや創作舞踊、フラメンコなどの踊りを披露しました。

今月の表紙

第60回市民体育大会バスケットボール小学生の部が、総合体育館で9月6日に行われました。白熱したゲーム展開に沸き立つコートと観客席。あまりの悔しさに涙を流す選手。全力プレーを拍手でたたえる先生や保護者。取材を終えると、何ともし心地よさが残りました。

編集 雑記

今号の「まちの話題」に掲載した「三河一色大提灯まつり」の取材に行ってきました。道路拡幅の影響で境内が狭くなったと聞いていたので、提灯はどうかと心配していましたが、個人的には境内も思ったより広々とした中、提灯の配置も変わり非常にスッキリした印象でした。雨の中、朝からほぼ予定どおり提灯が吊り上がり、大勢の人出でにぎわい、盛大な祭りが開催されました。今年、見られなかった方は、来年こそは必見ですよ。(新)

新 たな境内に時代絵巻 三河一色大提灯まつり

三河一色大提灯まつりが8月26日・27日の両日、一色町の諏訪神社で行われました。神社東側の道路拡幅のため、境内の本殿や拝殿、社務所、大提灯倉庫などが移転された後の初めての開催となりました。26日は朝から雨模様で天候が心配される中、6組の氏子たちが高さ12~17mある3本の大柱の上に屋根を取り付け、カグラサンと呼ばれる万力を使い、最大で長さ10m、直径5.6mもある大提灯12張を吊り上げました。午後7時



からは献燈祭が行われ、巨大ろうそくに火を献灯。全ての提灯に火が入り祭りはクライマックスを迎え、訪れた人たちは幻想的な時代絵巻に魅了されていました。

日 ごろの訓練成果を堂々と発表 第4回西尾市消防団操法発表会



第4回西尾市消防団操法発表会が9月7日、横須賀公園運動場で行われ、ポンプ車操法の技術が披露されました。ポンプ車操法とは、6人1組で消防車を使用し、出動から消火活動、撤収までの消防活動の基礎を競技化したものです。この日は一色、吉良、幡豆地区の各消防団から8分団が日ごろの訓練成果を発表し、県消防操法大会の審査基準に基づき採点も行われました。「操作始め」の号令で競技が始まると、団員や応援に駆けつけた家族らから「耐えろ」「がんばれ」と声援が送られました。採点の結果は、一色東部分団が最優秀賞、吉良第3分団が優秀賞を受賞しました。



▲最優秀賞の一色東部分団の選手